

鳥取縣公報

規 則

◇鳥取縣規則第七号

鳥取縣屋外廣告物條例施行規則を次のように定める。

昭和二十五年二月三日

鳥取縣知事 西 尾 愛 治

鳥取縣屋外廣告物條例施行規則

第一條 鳥取縣外屋廣告物條例(以下「條例」という。)

第五條の基準は次の通りとする。

一、公益上やむを得ないものとは国又は地方公共団体がその事務のため表示又は設置するものをいう。

二、看板とは自己の事業又は営業に関するもので自己の事業所又は営業所に表示又は設置するものであつてその面積が六平方米未満のものをいふ、慣例上やむを得ないものとは祭典、法要、説教等のためにす

るものをいう。

三、一時的なものとは表示又は設置する期間が七日以内のものをいふ、仮設的なものとは季節的売出しのためにする標旗、標燈等をいう。

四、美觀風致上差支えないものとは公園、遊園地等に設置した腰掛に表示するものその他これに類する少量なものをいう。

第二條 條例第六條の規定により場所を指定し施設を設け、又は廣告物の規格を定めるとき、知事は、その旨を告示しなければならない。

第三條 屋外廣告物又はこれを掲出する物件の表示又は設置の許可期間は特別事由ある場合を除くの外三箇年以内とする。

第四條 條例の規定による許可申請書の様式は左の通りとする。

本書ノ大キサハ國定規格A五判

昭和二十五年二月三日

金 曜 日

第二千八百一十一号

一、屋外廣告物表示(設置)許可申請書 別紙様式第一号

二、屋外廣告物変更(改造・移轉)許可申請書 別紙様式第二号

三、屋外廣告物表示(設置)繼續許可申請書 別紙様式第三号

第五條 條例の規定による届書の様式は左の通りとする。

一、屋外廣告物表示換届書 別紙様式第四号

二、屋外廣告物表示(設置)工事完了届書 別紙様式第五号

三、屋外廣告物管理者変更届書 別紙様式第六号

四、屋外廣告物除却届書 別紙様式第七号

第六條 條例第十四條の規定による記載は別紙様式第八号による。

附 則

この規則は公布の日から施行し鳥取縣屋外廣告物條例施行の日から適用する。

別紙様式第一号 屋外廣告物表示(設置)許可申請書

出願者	住所	氏名
管理者	住所	氏名
委任を受けた管理者	住所	氏名
工事施行者	住所	氏名
意匠設計者	住所	氏名
表示又は設置の場所(異動するものはその範囲)	縦	米
形状・寸法材料及び構造に關する仕様書	横	米
意匠	面積	平方米
表示の方法(照明又は音響を伴うときはその大)	期間	自昭和年月日
要		至昭和年月日
工事着手	昭	和
工	年	月
事	日	日
予定期日	昭	和
	年	月
	日	日
工事竣工	昭	和
功	年	月
予定期日	日	日

右の通り鳥取縣屋外廣告物條例により許可申請をする

昭和 年 月 日

出願者 住所

鳥取縣知事 殿 氏 名 ㊦

註一、住所又は場所は番地まで記載し、法人の場合にありては名称、事務所所在地及び代表者の氏名を記載すること。

二、附近見取図を添附すること。

三、図面を三通添附すること。

四、表示又は設置する場所が他人の所有又は管理に属するときはその承諾書を添附すること。

別紙様式第二号 屋外廣告物変更(改造・移轉)許可申請書

出願者	住所	氏名
管理者	住所	氏名
許可年月日及び番号	昭和 年 月 日	鳥取縣受 第 号
変更(改造)工事施行者	住所	氏名
変更(改造)意匠設計者	住所	氏名
前表示(設置)場所		

新移轉場所

変更(改造)する事項及び理由

手予定期日

昭 和 年 月 日

鳥取縣知事 殿 氏 名 ㊦

註一、住所又は場所は番地まで記載し、法人の場合にありては名称、事務所所在地及び代表者の氏名を記載すること。

二、移轉のときは移轉先の附近見取図を添附すること。

三、移轉先が他人の所有又は管理に属するときはその承諾書を添附すること。

四、変更(改造)のときは図面を三通添附すること。

右の通り変更(改造・移轉)致したから許可申請する。

昭和 年 月 日

出願者 住所

氏 名 ㊦

00768

右の通り除却したから届けます。

昭和 年 月 日

届出者 住所

氏

名 ㊦

鳥取縣知事 殿

別紙様式第八号

屋外廣告物表示(設置)許可済

許可年月日 昭和 年 月 日

許可番号 鳥取縣受 第 号

表示(設置)期間 自昭和 年 月 日 至昭和 年 月 日

管理者の住所 氏 名

告 示

◇鳥取縣告示第四十号

◇鳥取縣告示第四十二号

次の者に対し児童福祉法施行令第十三條第一項第一号の規定による保母資格証明書を交付した。

昭和二十五年二月三日

鳥取縣知事 西 尾 愛 治

一、西伯郡御來屋町 今出 鈴子

(昭三、一二、一八)番号四〇

一、米子市上後藤二三〇 水間 澄江

(昭三、七、一)番号四一

◇鳥取縣告示第四十一号

装蹄師法第一條第二項第一号により次の者に装蹄師免許証を交付した。

昭和二十五年二月三日

鳥取縣知事 西 尾 愛 治

登録番号 登録年月日 本籍地 氏名

第四三号 昭和二十五年 月 日 鳥取縣 小林国雄

00769

昭和二十一年十月鳥取縣告示第四百号生活保護法による保護等のため支出する費用の基準の一部を次のように改め公布の日から施行し昭和二十五年二月一日から適用する。

昭和二十五年二月三日
鳥取縣知事 西 尾 愛 治
第一を次のように改める
第一生活扶助費の基準は左による

第一類

生活扶助費基準額算出表 (鳥取市、米子市、倉吉町、境町)

第二類

年 令	金 額	保 護 受 け 得 る 者 の 状 況 に 対 し 一 年 未 満 児 の 人 工 養 育 の ため の 配 給 品 費
0才～2才未満	430円	保護を受け得る者の状況により加算し得るもの
2才～5才未満	895円	保護を受け得る者の状況により加算し得るもの
5才～9才未満	1,030円	保護を受け得る者の状況により加算し得るもの
9才～13才未満	1,115円	保護を受け得る者の状況により加算し得るもの
13才～14才未満	1,435円	保護を受け得る者の状況により加算し得るもの
14才～25才未満	1,350円	保護を受け得る者の状況により加算し得るもの
25才～60才未満	1,325円	保護を受け得る者の状況により加算し得るもの
60才以上	1,110円	保護を受け得る者の状況により加算し得るもの

世 帯 人 員	金 額	保 護 受 け 得 る 者 の 状 況 に 対 し 一 年 未 満 児 の 人 工 養 育 の ため の 配 給 品 費
1 人	305円	保護を受け得る者の状況により加算し得るもの
2 人	405円	保護を受け得る者の状況により加算し得るもの
3 人	430円	保護を受け得る者の状況により加算し得るもの
4 人	515円	保護を受け得る者の状況により加算し得るもの
5 人	530円	保護を受け得る者の状況により加算し得るもの
6人以上1人を増す毎に加算するもの	15円	保護を受け得る者の状況により加算し得るもの

00770

生活扶助費基準額算出表

(その他の町村)

第一類	年令	金額	種類	保護を受ける者の状況により加算し得るもの
	0才~2才未満		425円	一年未満の児童の用品費
	2才~5才未満		765円	養育のため
	5才~9才未満		975円	養育のため
	9才~13才未満		1,060円	学校給食のための実費
	13才~14才未満	男	1,360	教育費支給基準額(別表)による義務教育のための教育費
	13才~14才未満	女	1,240	
	14才~25才未満		1,270	
	25才~60才未満		1,165	
	60才以上		1,050	
			860	

第二類	世帯人員	金額	備考
	1人	225円	
	2人	315円	
	3人	340円	
	4人	420円	
	5人	435円	
	6人以上一人を増す毎に加算するもの	15円	
区分	分	金額	備考
養老施設及びこれに準ずる生活扶助を目的とする施設		1,155	
児童福祉施設及びこれに準ずる生活扶助を目的とする施設		1,310	

鳥取縣告示第四十三号

左記狩獵免狀を遺失した旨の届出があつたので同狩獵免狀はこれを無効とする。

昭和二十五年二月三日

鳥取縣知事 西尾愛治

00771

狩獵免狀の種類

種類	交付番号	交付年月日	遺失年月日事由	遺失者の住所	氏名	生年月日
甲種	一三二	昭和二四・一〇・三一	昭和二十四年十二月十五日東伯郡三徳村地内において遺失	東伯郡三徳村大字 余戸三三八	野見 輝治	明治三七、四一、一七
乙種	一三一	昭和二四・一一・二五	昭和二十四年十二月廿六日野郡多里村山林内において遺失	日野郡多里村大字 萩山一八五六	荒木大次郎	明治三七、四一、一一

鳥取縣告示第四十四号

鳥取縣屋外廣告物條例第一條第一項第四号の道路並びに接続地域の範圍を次のように指定する。

昭和二十五年二月三日

鳥取縣知事 西尾愛治

接続地域 鉄道及び道路から望見し得る範圍

道路	指定地域
国道十八号線	自東伯郡赤碕町地内 至西伯郡巖村地内
同 十九号線	自同 成実村地内 至日野郡溝口町地内
府縣道米子大山線	全線
同 溝口大山線	同
同 大山口停車場所子線	同

鳥取縣告示第四十五号

鳥取縣屋外廣告物條例第一條第一項第五号の湖沼及びその附近を次のように指定する。

昭和二十五年二月三日

鳥取縣知事 西尾愛治

道路	指定地域
同	淀江大山線 自西伯郡所子村地内 至同 郡大山村地内
同	米子境線 自同 夜見村地内 至同 余子村地内
同	三朝上井停車場線 自東伯郡三朝村地内 至同 上井町地内

湖沼及びその附近

東郷池及び湖岸から望見できる範囲

◇鳥取縣告示第四十六号

鳥取縣屋外廣告物條例第二條第一項第三号の地域を次のように指定する。

昭和二十五年二月三日

鳥取縣知事 西 尾 愛 治
東伯郡三徳村三佛寺奥の院、同納経堂、同地藏堂、同文珠堂の周囲五百米以内の地域

◇鳥取縣告示第四十七号

次の道路敷はその公用を廢止する。

昭和二十五年二月三日

鳥取縣知事 西 尾 愛 治

記

一、岩美郡大岩村大字岩本字石原谷八七六番地先
元府縣道鳥取城崎線旧道路敷 十四坪

◇鳥取縣告示第四十八号

勞働組合法施行令第二十一條の規定により鳥取縣地方勞働委員會委員を昭和二十五年一月二十五日附次のように補充任命した。

昭和二十五年二月三日

鳥取縣知事 西 尾 愛 治

区分 氏 名 生年月日 住 所
勞働者 小島 高助 大正七年二月十八日 島根縣能義郡荒島村字荒島
委員 高橋要三郎 明治二十八年十一月七日 鳥取縣米子市久米町

◇鳥取縣告示第四十九号

昭和二十三年十二月厚生省令第六十三号兒童福祉施設最

低基準第五條第二項の規定により兒童福祉施設の指導及び監督を担当する吏員を次のように指定し並びに指定を取消し併せて担当施設を次のように変更する。

昭和二十五年二月三日

鳥取縣知事 西 尾 愛 治

指定又は取消別記
指定取消担当施設 証票番号

所屬	職名	氏名	指定又は取消別記	担当施設	証票番号
鳥取縣兒童課	鳥取縣事務吏員	窪田 嘉彰	取消		
同	同	本間 知之	同		
同	同	新 治	同		
同	同	草刈 武雄	指定	縣立兒童福祉施設	一一二
同	同	西垣千代治	同		一一三
同	同	同	同		
現検査吏員	鈴木貞子	元担当施設 助産施設 母子寮	新担当施設 公立及私立兒童福祉施設		

◇鳥取縣告示第五十号

教育委員會告示

◇鳥取縣教育委員會告示第一号

昭和二十五年公立高等学校入学選抜要項を左の通り定める。

昭和二十五年二月三日

鳥取縣教育委員會

昭和二十五年公立高等学校入学選抜要項

昭和二十五年公立高等学校全日制、定時制、夜間課程

00774

の第一学年生徒並に別科生徒の入学者選抜要項は次の通りである。

一、各高等学校の募集生徒数

別紙「公立高等学校募集生徒数」の通り

二、入学出願資格

1、新制中学校の卒業生

2、国民学校入学以来九年間の課程を修了したもの又はこれと同等以上の授業時数の課程を修了して新制中学校卒業生と同等以上の学力ありと認められるもの

イ、師範学校予科修了者

ロ、青年学校本科一年修了者

ハ、国民学校初等科修了を以て入学資格とした中等学校の第三学年修了者及び国民学校高等科修了を以て入学資格とした中等学校の第一学年修了者

ニ、其他文部大臣に於て新制中学校卒業生と同等以上の学力ありと認められたもの

三、出願手続

1、志願者は志望校の選定に当つては昭和二十四年度総合高等学校制実施要項中「通学区制」に従わなければならぬ。

通学区は志願者の保護者の居住地を以て決定し、志願者の單獨寄留等は認めない。但し特殊の事情あるものについては、実情を調査の上委員会が決定する。

2、志願者は入学志願者名票及び入学者選抜手数料を取揃えて出身学校長に提出し、報告書と共に出願期間内に提出するよう依頼すること。但し二月二十四日の日付印ある郵送の出願書類は有効とする。

イ、入学志願者名票(用紙は本縣所定のもの)

ロ、入学者選抜手数料百五十拾円

3、志願者の出身学校長は出願期間内に出願に必要な書類並に報告書を第一志望校の校長宛提出する。

4、各高等学校長は入学志願者名票及び入学選抜手数料を受理した時は受験証票を交付し之を以て入学者選抜手数料の領收証に代える。但し郵送を必要とする者は通信用封筒一枚(宛先明記切手貼付)を準備

00775

すること。

四、出願期日及び場所

出願期日 昭和二十五年二月十五日より二月二十四日まで

受付場所 各第一志望校

五、入学者選抜方法

1、入学志願者の学力検査を行うため教育委員会に公立高等学校入学者選抜学力検査問題作製委員会を設け、志願者全員に対して同一問題により学力検査を実施する。

2、前項の学力検査は第一志望校において実施し且つ受験者個々の成績は各実施校が模範解答により之を評定する。

3、入学者の選抜に当つては各高等学校は志願者の学力検査及び出身学校長から提出せられた報告書の各成績を総合して決定する。

4、面接試験は実施してはならない。

六、学力検査の出題範囲

新制中学校に於て履修せる必修全教科に亘り総合的に学力検査を実施するを以て原則とする。

七、入学者選抜期日及び場所

1、学力検査期日 昭和二十五年三月五日(日)午前九時より

2、同 場所 各第一志望校

3、入学許可者発表 三月十一日午後一時

八、注意事項

1、入学志願者名票及び報告書用紙は各高等学校に準備してある。

2、学力検査受験の際は必ず受験証票を持参しなければならぬ。

3、既納の入学者選抜手数料はいかなる理由があつても之を還付しない。

4、志願についての問合せは最寄の高等学校において行うこと。

同同同同同同同同

同同同同同同同同

、、、、、、、、
一一一一一一一
九九九九九九八八
七六五四三二一〇九八

田原田溜山田畑溜田原
野池林池野

、、、、、、、、
七二二四二四三一八六
一〇二一〇一〇一一
八〇九七五七二二六七

同同同同同同同同

同同同同同同同同

、、、、、、、、
六六六六六六六六六
二二二二二二二二二
八七六五四三二一〇九

田原田溜山田畑溜田原
野池林池野

、、、、、、、、
七二二四二四三一八六
一〇二一〇一〇一一
八〇九七五七二二六七

(二) 昭和二十四年十二月三日から愛媛縣松山市中須賀町の左の字の名称を変更した。

記

町名

字及び地番

改正の字名

中須賀町

堀川二、九一七ノ二

中須賀

同

同二、九一六ノ一

同

同

同

同

同

同二、九一七ノ一

同

同

同二、九一八ノ一

同

同

松本二、九二二ノ一

同

同

同二、九二一ノ一

同

同

大栗二、九二三ノ二

同

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同
三、役場位置の変更

(一) 昭和二十四年十二月一日から長野縣下水内郡外様村役場を左記の通り位置を変更した。

記

新位置

下水内郡外様村大字中會根一一二

旧位置

同 二九九

(二) 昭和二十四年十一月二十五日から大分縣宇佐郡長州町役場を左記の通り位置を変更した。

新位置 宇佐郡長州町大字長州五三三ノ一

旧位置 同 一六四

四、公印及び職印盜難紛失について

(一) 秋田縣山本郡常盤村では左記の通りの村長職印を昭和二十四年十一月二十六日盜難に遭つた旨届出があつた。

…6分…

秋田縣山本郡常盤村長之印

鳥取食糧事務所支所位置の変更について

昭和二十五年一月一日より鳥取食糧事務所鳥取支所の位置を次のように変更した。

記

旧位置 鳥取市東品治町五四番地ノ一

新位置 同 二六番地